

ダイムロン・ピラクロニル・プロモブチド・ベンスルフロンメチル剤 イッポン D (1キロ粒剤51 / ジャンボ / フロアブル)	取扱メーカー： 日農 原体メーカー： エス・ディー・エス、協友アグリ、 住友化学、クミカ
成分： ダイムロン〔尿素系〕……………4.0% (粒剤), 8.0% (ジャンボ), 8.0% (フロアブル) ピラクロニル……………2.0% (粒剤), 4.0% (ジャンボ), 4.0% (フロアブル) プロモブチド〔酸アミド系〕……………6.0% (粒剤), 12.0% (ジャンボ), 12.0% (フロアブル) ベンスルフロンメチル〔スルホニルウレア系〕……………0.51% (粒剤), 1.0% (ジャンボ), 1.0% (フロアブル)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 類白色細粒、水溶性パック入り 1パック50g (ジャンボ) 類白色水和性粘稠懸濁液体 (フロアブル) 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

〈共通〉

- 移植時からノビエ2.5葉期までの処理で優れた除草効果を発揮する初・中期一発処理剤である。
- 除草効果発現が速い薬剤である。

〈粒剤・フロアブル〉

- 田植同時処理が可能である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

〈共通〉

- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布するように注意する。

〈多年生雑草の散布適期〉

雑草名	散布適期		
	粒剤	ジャンボ	フロアブル
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ	2葉期まで		
クログワイ コウキヤガラ オモダカ	発生始期まで		
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生始期まで		
ヘラオモダカ	発生前	—	—
アオミドロ・藻類 による表層はく離			発生前

- クログワイ、コウキヤガラ及びオモダカに使用する場合には、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用する。

- 移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用する。

- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

〈ジャンボ〉

- 小包装 (パック) のまま10 a 当り10個の割合で水田に均等に投げ入れる。

【薬効・薬害等の注意】……………

〈共通〉

- 適用作物 (水稲、直播水稲) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

- 適用外作物 (いぐさ、れんこん、せり、くわい) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

- いぐさ栽培予定水田では使用しない。

〈粒剤〉

- 散布後に低温傾向が続くと予想される時は、雑草に対する効果が劣ることがあるので注意する。

【安全対策上の注意】……………

〈共通〉

- 藻類に影響を及ぼすので、使用时並びに使用後も注意。

- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。

〈粒剤〉

- 眼に対して刺激性がある。
- 皮膚に対して弱い刺激性がある。
- 無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈ジャンボ〉

- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は眼に対して刺激性がある。

〈フロアブル〉

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 無人ヘリコプター滴下の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。

【適用と使用法】.....

① イッポン D1 キロ粒剤 51

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ コウキヤガラ ヒルムシロ	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで	1 kg	湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	1 回※
	セリ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時		田植同時散布機で施用	
直播水稻	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	稲出芽揃～ ノビエ2.5葉期 但し、収穫 90日前まで		湛水散布又は無人ヘリコプターによる散布	

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：移植水稻 3 回以内（育苗箱散布は 1 回以内、本田では 2 回以内）
直播水稻 2 回以内

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※プロモプチドを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数：2 回以内

② イッポン D ジャンボ

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ コウキヤガラ (関東・東山・東海、 九州) オモダカ ヒルムシロ セリ	砂壤土 ～埴土	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで	小包装 (パック) 10個 (500g)	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。	全域（北海道、東北を除く）の普通期及び早期栽培地帯	1回※

※ダイムロンを含む農業の総使用回数：3回以内（育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）
 ※ピラクロニルを含む農業の総使用回数：2回以内
 ※プロモプチドを含む農業の総使用回数：2回以内
 ※ペンシルフロンメチルを含む農業の総使用回数：2回以内

③ イッポン D フロアブル

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ コウキヤガラ(関東・ 東山・東海、九州) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	砂壤土 ～埴土	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	500 ml	原液湛水 散布， 水口施用 又は無人ヘリ コプター による滴下	全域（北海道、東北を除く）の普通期及び早期栽培地帯	1回※
			移植時		田植同時散布機で施用		
直播 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	壤土～ 埴土	稲出芽揃～ ノビエ2.5葉期 但し、収穫 90日前まで		原液湛水 散布	全域（北海道、東北を除く）	

※ダイムロンを含む農業の総使用回数：移植水稲3回以内（育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内）
 直播水稲2回以内
 ※ピラクロニルを含む農業の総使用回数：2回以内
 ※プロモプチドを含む農業の総使用回数：2回以内
 ※ペンシルフロンメチルを含む農業の総使用回数：2回以内